

大会役員

会長 鈴木 衛
副会長 藤村忠夫
運営委員長 栗沢淳一
運営副委員長 佐藤菊弥
競技委員長 石原孝幸
競技副委員長 後藤雅敏
荒田正勝
西村明之

競技委員 石原一幸 (妙典キッカーズ)
田中成志 (北浜 SSS)
蝦名泰宏 (南市川 JFC)
吉野和雅 (アレグリ)
尾崎孝志 (中山 FC)
白石恵介 (南市川 JFC)
大崎 誠 (南市川 JFC)
嶋 義二 (FC 八幡)
井田善規 (総武支部長)
小山内大樹 (市川 BayFC)
小井手公人 (信篤 FC)
五関由孝 (中央支部長)
田中 実 (国府台 FC)
白髭 寿一 (国分 SC)
齋藤隆志 (南部支部長)
田所弘之 (行徳 SC)
中里康夫 (富美浜 FC)

審判委員長 東 哲也
審判委員会指導部 杉本林太郎
事務局 江口明子
大会事務局 石原一幸

○開会式 8 / 25 (土) ○閉会式 9 / 1 (土)
8 : 30 (スポーツセンター) 15 : 30 (スポーツセンター)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 選手入場 | 1. 開会の言葉 |
| 2. 開会の言葉 | 2. 成績発表 |
| 3. 優勝杯返還 | 3. 表彰 |
| 4. 会長挨拶 | 4. 会長挨拶 |
| 5. 来賓挨拶、紹介 | 5. 審判長講評 |
| 6. 選手宣誓 | 6. 閉会の言葉 |
- (スポセン会場より)
7. 審判長注意
8. 閉会の言葉

実施要項

[大会趣旨]

- ◎ 松木氏 (故人、元東京ベルディ監督松木安太郎氏の父) の少年サッカーに対する功績をたたえるとともに、松木氏の遺志を受け、サッカーを通しての人間育成を図る。
- ◎ 6年生の活躍の場とするとともに6年生の技術戦術の向上、チーム相互の親睦の場とする。

1. 大会名 第31回松木杯争奪少年サッカー大会
2. 主催 市川市サッカー協会
3. 主管 市川市サッカー協会第4種委員会
4. 後援 市川市教育委員会
5. 協賛 (株)SSK
6. 大会日程
8月25日 (土)
開会式 8 : 30 ~
各会場で予選リーグ 10 : 30 ~
(国府台スポーツセンター 9 : 30 ~)
8月26日 (日)
各会場で予選リーグ 9 : 00 ~
(中国分スポーツ広場 10 : 00 ~)
9月1日 (土) 準々決勝・準決勝・決勝
(1位国府台スポーツセンター・2位中国分スポーツ広場)
・Bリーグ決勝戦 (国府台スポーツセンター)
9月2日 (日) 予備日
(国府台スポーツセンター・中国分スポーツ広場)
7. 会場
・国府台スポーツセンター・中国分スポーツ広場
柏井小 百合台小と菅野小 稲越小 二俣小 富美浜小 (塩浜小) 南新浜小
※国府台 SC (稲荷木 SSS)
中国分 SH (妙典キッカーズ) 担当
8. 参加資格
・ 参加チーム (市内) 市川市サッカー協会第4種委員会に加盟登録すること。
・ 大会参加者は市川市サッカー協会第4種委員会に個人登録すること。
・ 大会参加者は全員スポーツ安全協会障害保険に加入のこと。
・ 大会参加者は全員保護者の承諾を得ること。
・ 6年生以下の選手で構成されているチームであること。
9. 競技規則
・ 競技規則は、日本サッカー協会規定による。
・ 11人制サッカー

- ・ 試合時間は、予選リーグは、20分—5分—20分、決勝トーナメントは、15分—5分—15分とする。
- ・ 選手登録は21名とする。
- ・ 6学年を必ず先発させること。
- ・ 競技中の選手の交代は自由とする。
- ・ 試合球は4号使用。
- ・ 競技場のセンターサークルは少年用半径7mとしゴールエリアはゴールライン上を外へ4m、中へ4m。ペナルティエリアは、ゴールライン上を外へ11m、中へ11m。国府台SC、中国分SHはペイントされたラインを使用する。
- ・ ペナルティマークは、8m。
- ・ A B 2チームが参加する場合は、常時8人以上6年生が試合にでていること。
- ・ A チームのみが参加する場合は、四種委員会規定『14名ルール』にのっとり、参加できるものとする。
- ・ 会場責任者は、大会当日の朝の打合せにおいて、14名ルールを適用し参加しているチームを確認する。
- ・ 退場処分を受けた選手は、次の試合には出場できないものとする。

10. 試合方法

(1) 予選リーグ

- ・ 参加チームを8ブロックに分け、上位1チームをリーグ戦にて決定する。

(2) 決勝トーナメント

- ・ 予選リーグ通過8チームでトーナメント戦を行う。1位は国府台スポーツセンター、2位は中国分スポーツ広場会場とする。
- ・ 同点の場合はPK戦（5人ずつ蹴り、6人目からゴールテンゴールとなる通常のもの）にて上位進出チームを決める。ただし、優勝決定戦のみ、延長戦を5分休んだ後10分間（5分—5分）行う。尚決定しない場合はPK戦にて決定する。3位決定戦は行わない。

(3) ブロック代表の選び方

- ・ リーグ戦を行い、次のような勝ち点を与え、順位を決定する。
勝ち—3点 引き分け—1点 負け—0点
- ・ 勝ち点が同じ場合は次の順で順位を決定する。
① 得失点差 ② 総得点 ③ 対戦成績
④ PK戦
- ・ 3チームがPK戦を行う場合は巴戦とする。
- (4) Bリーグの開催について
- ・ 参加8チームを4チームのリーグに分け、各リーグ上位1位を決定する。各リーグの

1位は9月1日（土）国府台スポーツセンターにて第6試合終了後に決勝戦を行う。

11. 運営方法

(1) 審判について

- ・ 各チーム1名審判員を派遣し、第1試合30分前に会場に集合し、打ち合わせを行う。
- ・ 予選リーグ会場では、審判割当てに従い試合のないチームが審判を行う。
- ・ 決勝トーナメントでは準々決勝4試合の審判を行う。
- ・ 審判服は必ず着用する。
- ・ 国府台スポーツセンター会場は、各チーム2個の試合球を用意し、状況に応じてボールを入れ替え、試合の進行に配慮する。

(2) その他

- ・ 各チームユニホームは2着用意する。
- ・ 各チーム指導者のベンチ入りは3名とする。
- ・ 健康面を考慮し、審判の適宜な判断により、前半、後半ともに飲水時間をとるものとする。
- ・ 会場は、選手のベンチと保護者の応援場所を区別する。アップの場所やトイレ等の確認もする。
- ・ 会場には絶対迷惑をかけないように、ゴミ等の始末をきちんとする。喫煙は会場で指定された場所で行う。
- ・ 車の駐車については会場の指示に従うこと、所定の場所以外の駐車は厳禁とする。会場付近の路上駐車も厳禁とする。
- ・ 駐車をする際車のフロントガラスにチーム名、氏名を明示すること。
- ・ 開会式準備には各支部より駐車場係をお願いする。
- ・ 会場責任者は試合結果を至急FAXで報告する。

事務局 江口明子

第4種委員会事務所 324-3207

- ・ 2位決勝トーナメントは中国分スポーツ広場で敢闘賞の表彰を行う。

12. 表彰

(1) 1位トーナメント

- ・ 優勝…松木杯 トロフィー 賞状 メダル

・ 準優勝…トロフィー 賞状 メダル

・ 3位…トロフィー 賞状 メダル

(2) 2位トーナメント

- ・ 敢闘賞 トロフィー 賞状

(3) Bリーグ

- ・ 優勝…トロフィー 賞状 メダル

・ 準優勝…トロフィー

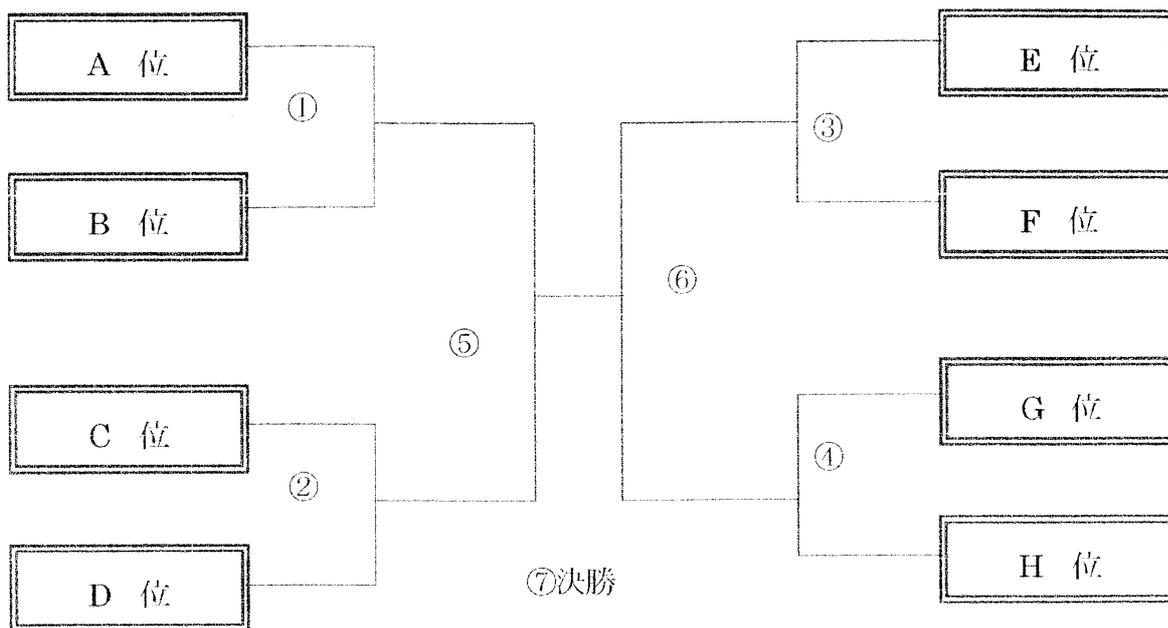
13. 試合決定

- ・ リーグ戦開催日 午前7時決定
石原一幸→会場責任者←出場チーム
- ・ 決勝トーナメント 午前7時決定
石原一幸→出場チーム

決勝トーナメント組み合わせ

予選1位 国府台スポーツセンター会場

予選2位 中回分スポーツ広場会場



9月1日(土) 予備日 9月2日(日)					
国府台スポーツセンター会場			中回分スポーツ広場会場		
	試合開始時刻	審判		試合開始時刻	審判
①	9:00	E1位F1位	①	10:00	E1位F1位
②	9:40	G1位H1位	②	10:40	G1位H1位
③	10:20	A1位B1位	③	11:20	A1位B1位
④	11:00	C1位D1位	④	12:00	C1位D1位
⑤	11:40	審判委員会	⑤	12:40	①②の負け
⑥	12:20	審判委員会	⑥	13:20	③④の負け
⑦	13:40	審判委員会	⑦	14:20	⑤⑥の負け

試合会場と試合開始時刻

※Bリーグ決勝戦 13:00～ 審判委員会

14. その他

- ・開会式ではプラカードを使用する。白地に黒でチーム名を記入する。
- ・開会式には必ず参加選手全員参加すること
- ・二日目からの開催になった場合、開会式は行わない。試合開始時刻は2日目予定とする。
- ・大会当日は大会本部をスポーツセンターに置き、必要のある場合は必ず委員長に連絡をとる。第4種委員長 石原 孝幸
090-1102-3078

15. 大会事務局

(1) < 第4種委員会事務局 >

〒272-0031

市川市平田 2-8-7-106

TEL 047-324-3207 (FAX 兼用)

(2) 大会担当 石原 一幸

大会 事務担当 石原 一幸

携帯 090-2623-6585